

ご
あ
い
さ
つ

新鶴村長

山田忠彦

明治三一年、新田村・鶴野辺村が合併し、新鶴村が誕生以来、肥沃な土地、緑豊かな自然、四季の美しさに恵まれ、先人が愛し、守り育ててきた遺産を受け継ぎ、基幹産業であります農業を主体として歩み続けて、今年で一〇〇周年を迎えました。

この間、社会構造が目まぐるしく変化する中で過疎化は進む一方にあり、これに歯止めをかけ、村の活性化を図ろうと新鶴温泉を核とした「湯・遊ランド新鶴」の建設、住宅団地や工業団地の造成、カントリーエレベーター、さらには役場庁舎の建設などの大型事業に取り組んで参りました。

このように二一世紀への基礎を築きあげ、活力に満ちた姿で一〇〇周年を迎えることができましたのも、国及び県のご支援はもとより、多くの方々のご協力、ご鞭撻の賜物と深く感謝を申しあげる次第であります。

これを機に個性豊かで、さらに魅力ある村づくりを村民の皆さんと共に進めて参りたいと存じます。

ここに、新しい明日の新鶴村のため、なお一層のご助言と、ご支援を心からお願いを申しあげ、あいさつと致します。